

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 30 日

事業名称		更生保護事業費 [社会を明るくする運動事業]									
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費	事業番号	13
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	福祉推進 課 庶務 係 課長名 嶋田 淳										
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 3 2 - 6		
【施策名】 青少年の健全育成・社会福祉の推進								総合計画書 (ページ)	38・65		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民 →					事業参加者延べ人数(啓発チラシ受領者含む)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 市民に犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深めてもらう。 →					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 延べ参加者数/人口(4月1日現在)					
③ そのために何をしましたか。 社会を明るくする運動推進委員会を中心に、犯罪のない明るい社会を築くために、社会を明るくする運動を実施した。 →					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 市民参加型事業数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	人	3,548	3,536	3,541					
	成果指標	②の数値	%	4.1	4.1	4.1					
	目 標	②の目標値	%	市民に更生について理解を深めてもらう。							
活動指標		③の数値	事業	4	4	4					
3 経費	事業費(実績)		円	170,400	179,850	180,150		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	170,400	179,850	180,150					
		特定財源	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	1,650,600	1,648,800	1,662,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0						
事業費+人件費		円	1,821,000	1,828,650	1,842,150						
4 環境変化等	(1) 開始年度		年度								
	(2) 環境の変化 社会を明るくする運動という名称は、具体的な活動内容が分かりづらいということから、法務省において名称変更が検討されたが、名称変更はせず、副題をつけるにとどまった。本市においては、主要事業として、中学生の意見発表等を実施している。										

事業名称	更生保護事業費 [社会を明るくする運動事業]				
担当部署・課長名	福祉推進	課	庶務	係	課長名 嶋田 淳

5 市民等 の 意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	平成31年度に実施した主要事業（中学生の意見発表）については、例年同様に市民から高い評価をいただいた。（アンケート回収結果（227票）：とても良かった63%、まあまあよかった9.69%、ふつう2.64%、あまり良くなかった0.88%、良くなかった0%、無回答14.98%）				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑤補助・助成			
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）			
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点					
特になし					
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）				
	30年度の主要事業において、参加者が3%の減となった。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。				
	事業周知方法の強化を行った（ポスター製作）。31年度の主要事業は30年度と比較して参加者が14.8%増となった。				
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）					
今後とも事業周知方法の強化・見直しを行う。					
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）				
施策名： 青少年の健全育成・社会福祉の推進					
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)					
9 今後の 方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	【取組内容】 平成31年度東大和市“社会を明るくする運動”予算において、啓発活動費として予算科目を新設し、2万円の予算を設けた。これは、備品の購入、社明ブースの設置などに用いることで主要事業の参加者増を見込むものである。				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等					
上記予算科目の新設は役員会の議決を経ている。					